

第3回「兵庫県特殊詐欺集中対策本部会議」次第

日時:令和7年9月8日(月)11:00～11:30

場所:兵庫県庁2号館5階庁議室

1. 会議の趣旨説明
2. 特殊詐欺等の現状と県警の取組
3. 県の取組状況
4. 「特殊詐欺多発警報」の運用開始

出席者・陪席者

【出席者】

(兵庫県特殊詐欺集中対策本部の構成員)

	所属・職名等	氏名
本部長	知事	齋藤 元彦
副本部長	警察本部長	小西 康弘
	副知事	服部 洋平
本部員	総務部長	有田 一成
	企画部長	守本 豊
	県民生活部長(事務局長)	田中 序生
	福祉部長	岡田 英樹
	県警生活安全部長	澤田 義雄

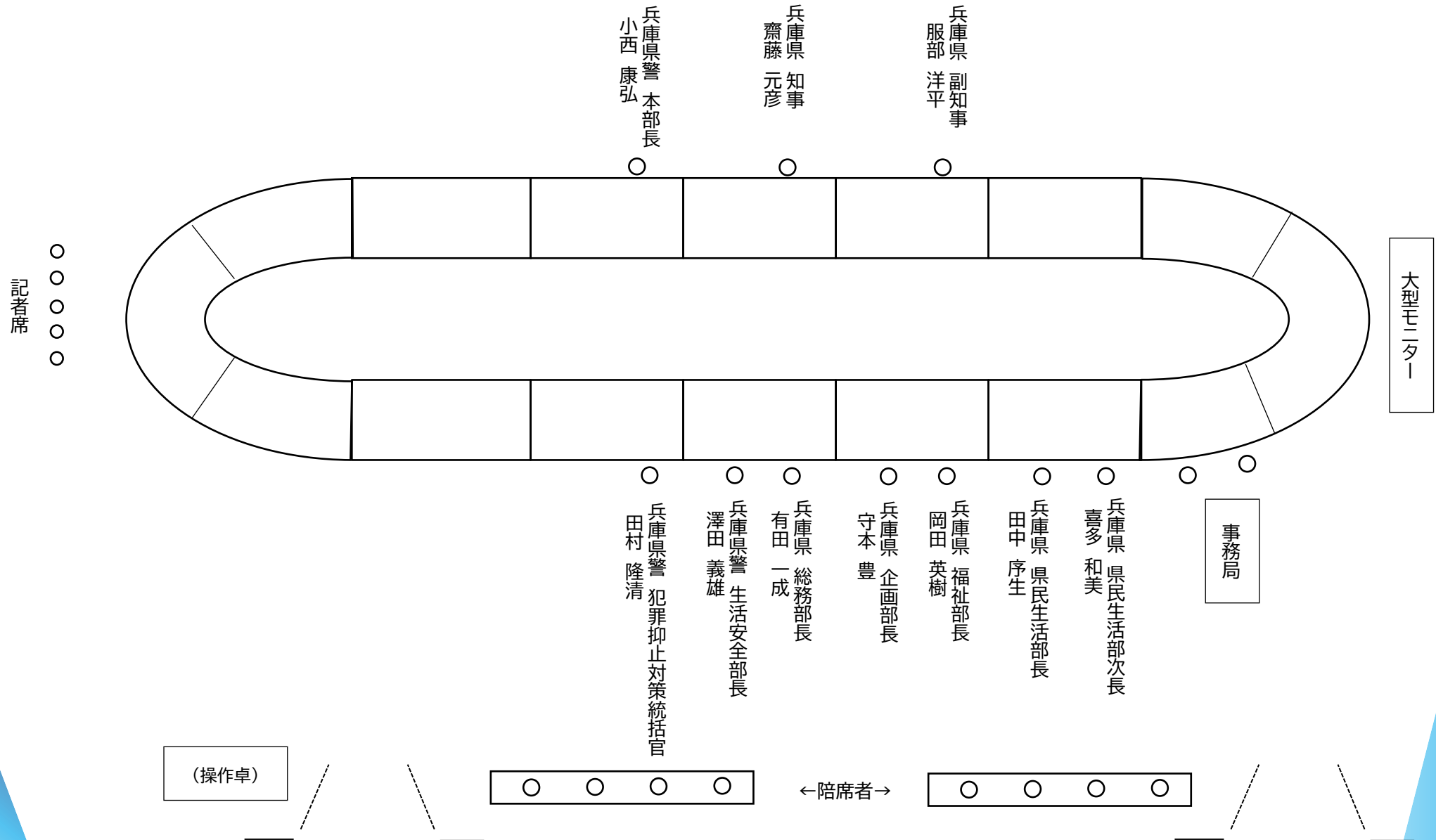
(事務局・説明者)

説明者	県民生活部次長 (事務局次長)	喜多 和美
-----	-----------------	-------

(県警・説明者)

説明者	県警犯罪抑止対策統括官	田村 隆清
-----	-------------	-------

配席図



1. 会議の趣旨説明

○ 趣旨・目的

特殊詐欺被害が過去最悪のペースで増加している現状に加え、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害も近年急増していることから、対策の強化を全庁横断的に検討・実施する。

○ 検討内容

- (1) 高齢者を中心とした特殊詐欺等の水際防止対策
- (2) 「被害者にならない」「加害者にさせない」ための普及啓発

(参考)過去の開催状況

- 第1回本部会議: 令和5年11月29日(現状・課題分析、今後の取組み方針)
- 第2回本部会議: 令和6年1月22日(被害の未然防止に向けた具体の取組み)
(第1回特殊詐欺等関係者連絡調整会議: 令和7年8月20日)
- 第3回本部会議: 令和7年9月8日(現状と取組、今後の方針、警報の運用)

今回

2. 特殊詐欺等の現状と県警の取組

特殊詐欺等の現状について

兵庫県警察本部
生活安全部



特殊詐欺とは

【定義】

被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪の総称

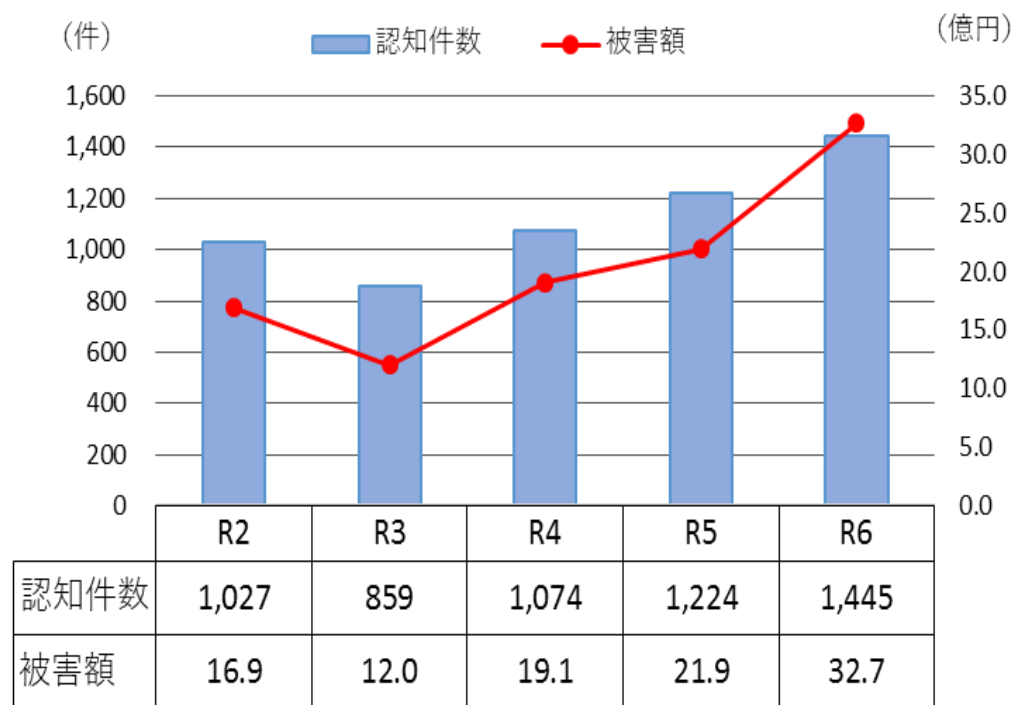
【類型】

- | | | | |
|---|----------|----|-------------|
| 1 | オレオレ詐欺 | 6 | 金融商品詐欺 |
| 2 | 預貯金詐欺 | 7 | ギャンブル詐欺 |
| 3 | 架空料金請求詐欺 | 8 | 交際あっせん詐欺 |
| 4 | 還付金詐欺 | 9 | その他の特殊詐欺 |
| 5 | 融資保証金詐欺 | 10 | キャッシュカード詐欺盗 |

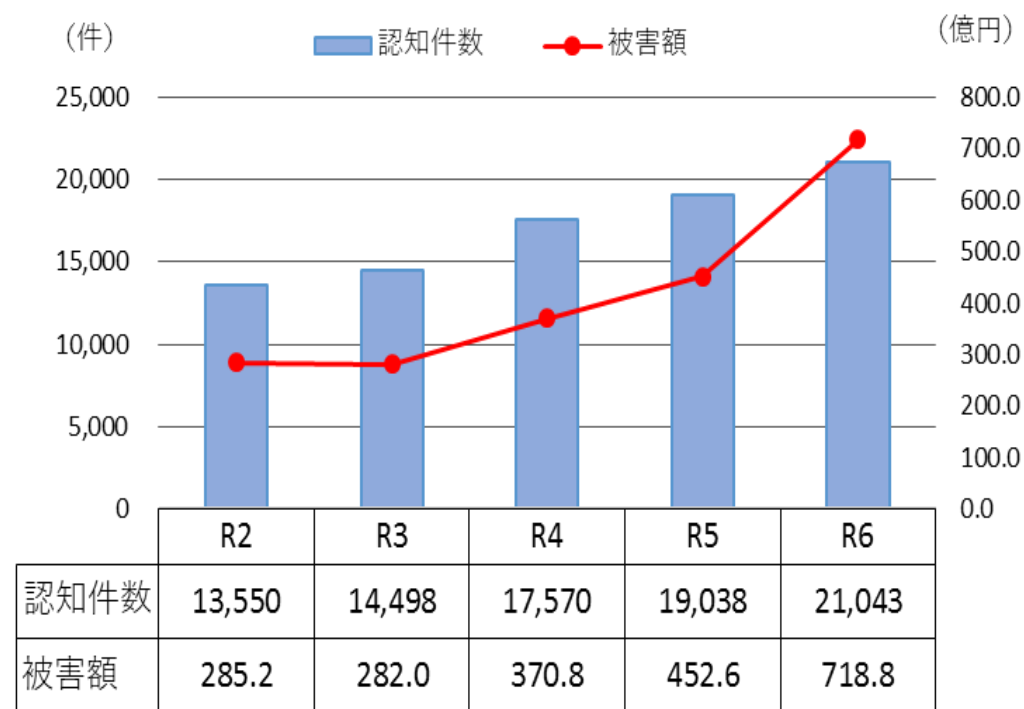


認知件数・被害額の推移

【兵庫県】



【全 国】



全国との比較（認知件数・被害額）

【認知件数】

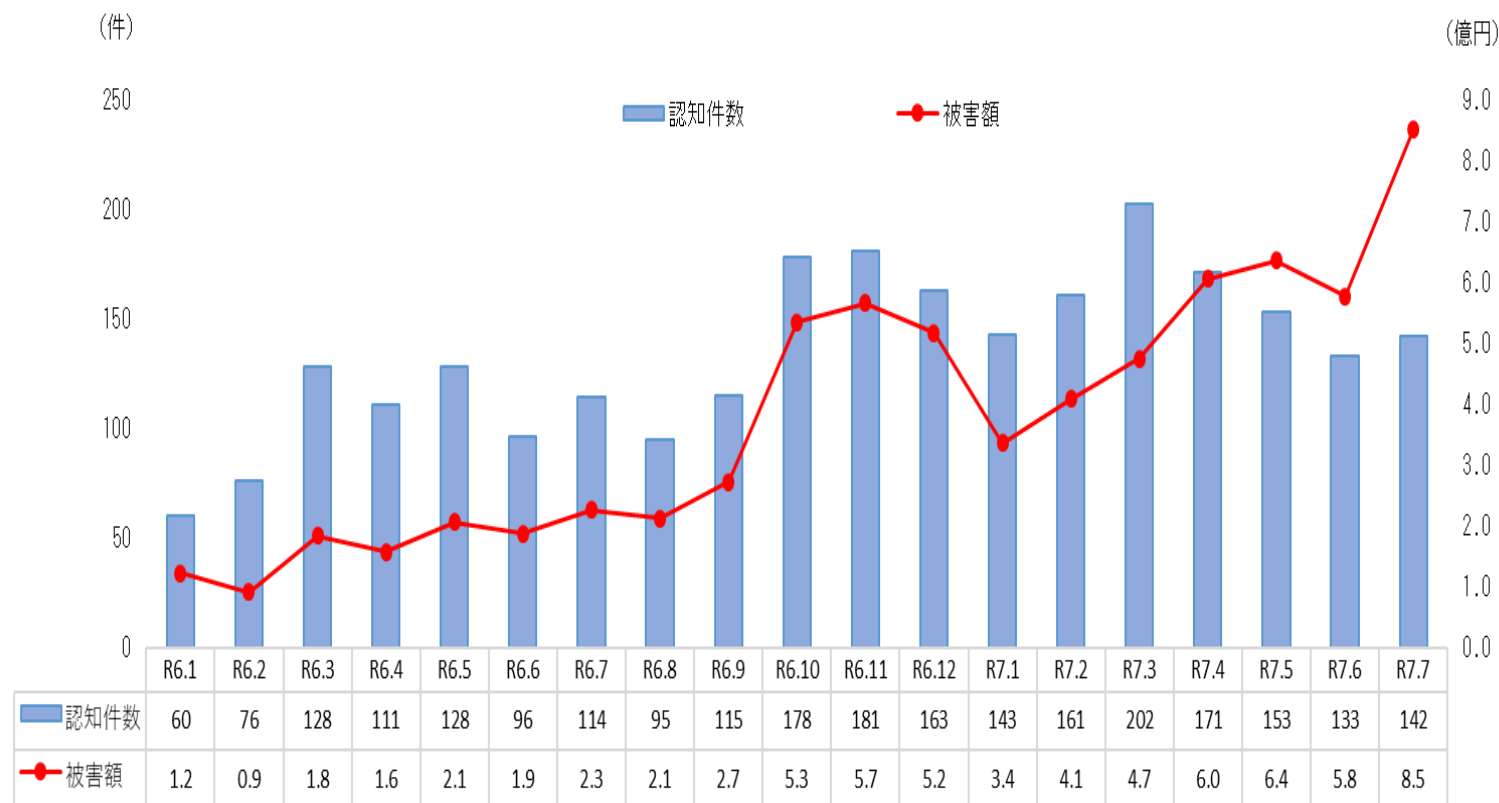
	R2	R3	R4	R5	R6	R6.6末	R7.6末	増減	増減率
兵庫県	1,027	859	1,074	1,224	1,445	599	962	363	60.6%
全国	13,550	14,498	17,570	19,038	21,043	8,957	13,213	4,256	47.5%
割合	7.6%	5.9%	6.1%	6.4%	6.9%	6.7%	7.3%		

【被害額】

（単位：億円）

	R2	R3	R4	R5	R6	R6.6末	R7.6末	増減	増減率
兵庫県	16.9	12.0	19.1	21.9	32.7	9.5	30.4	20.9	220.6%
全国	285.2	282.0	370.8	452.6	718.8	227.9	597.3	369.4	162.1%
割合	5.9%	4.2%	5.1%	4.8%	4.6%	4.2%	5.1%		

認知件数・被害額の月別推移



令和7年7月末現在

○ 認知件数

1, 105件

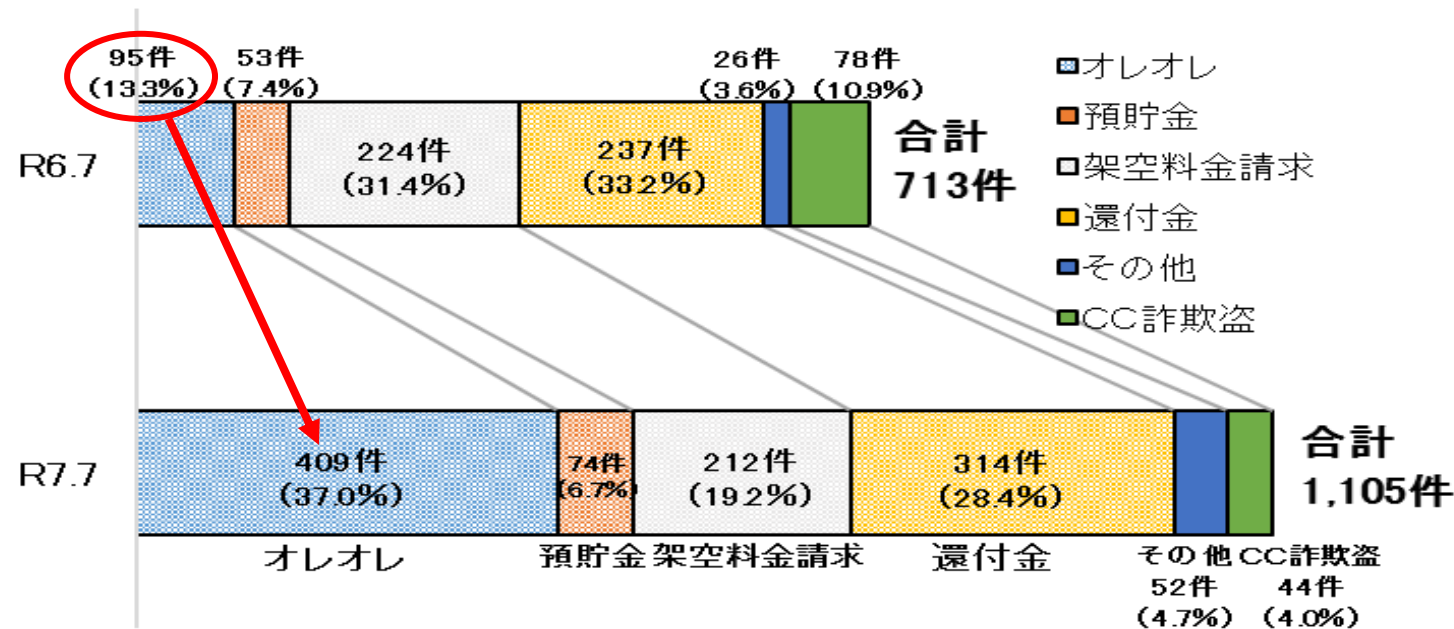
(前年同期比 +392件)

○ 被害額

約38.9億円

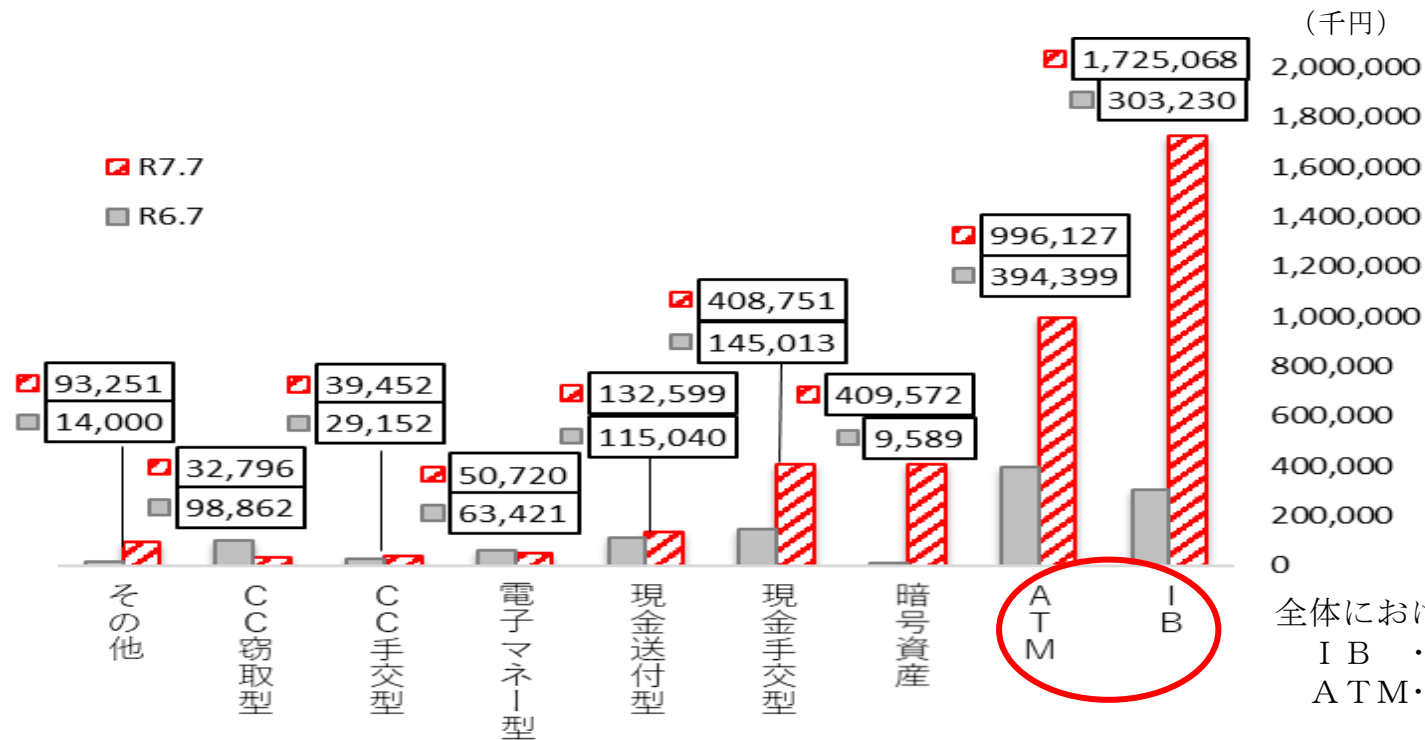
(前年同期比 +27.2億円)

手口別の発生状況



オレオレ詐欺（特に、**ニセ警察詐欺**）の手口が大幅に増加

交付形態別の発生状況



※ IB…インターネットバンキング

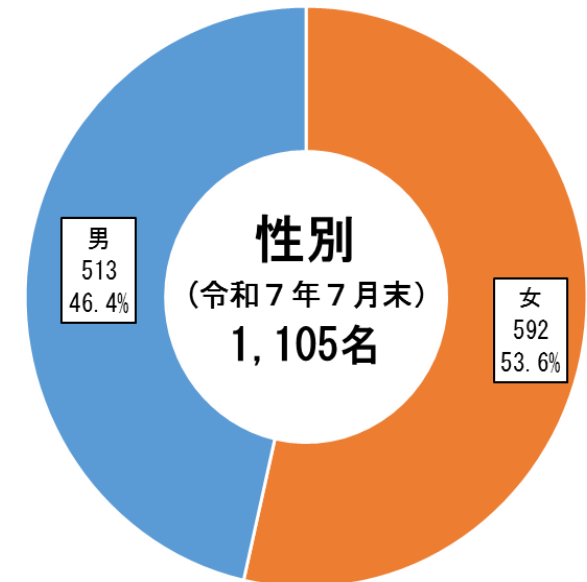
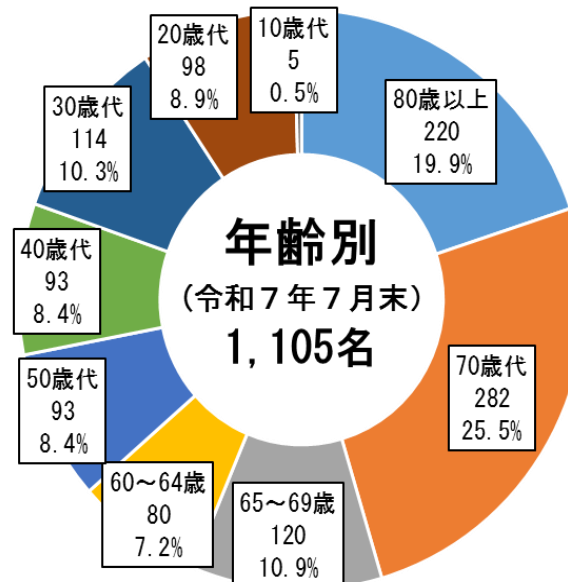
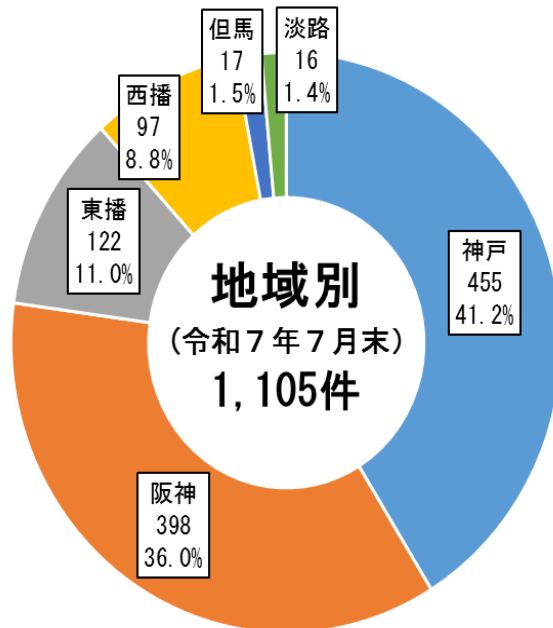
インターネットバンキング利用による被害額が大幅に増加

被害実態状況

神戸・阪神地域が全体の**77.2%**

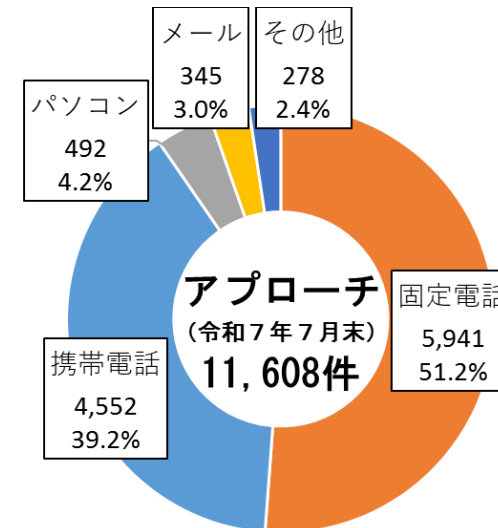
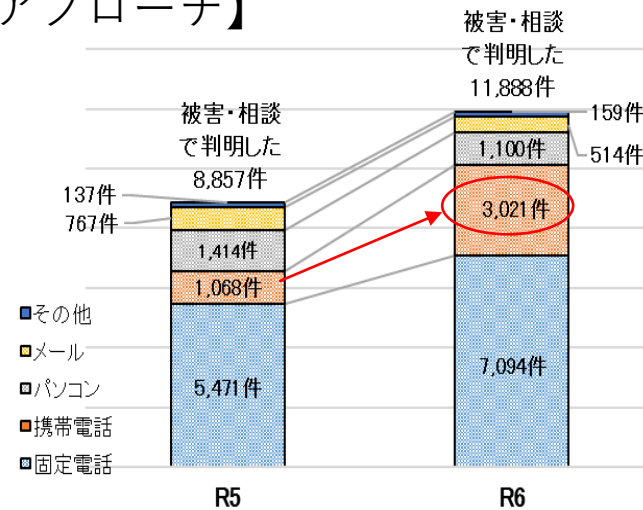
高齢者（65歳以上）が
全体の**56.3%**

女性が全体の**53.6%**

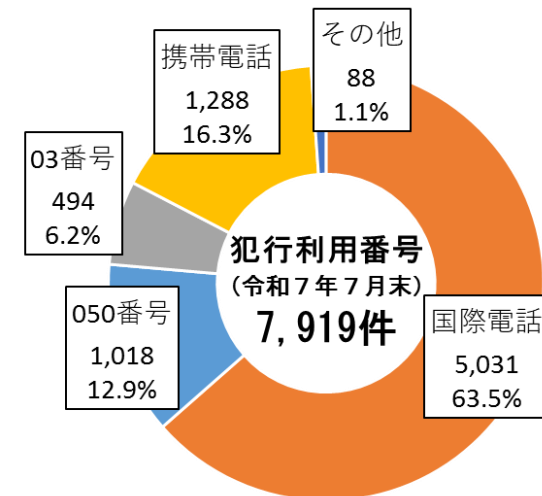
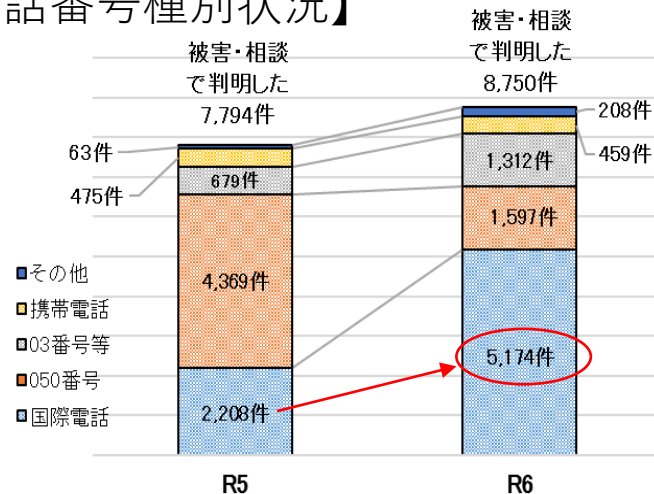


犯行ツール

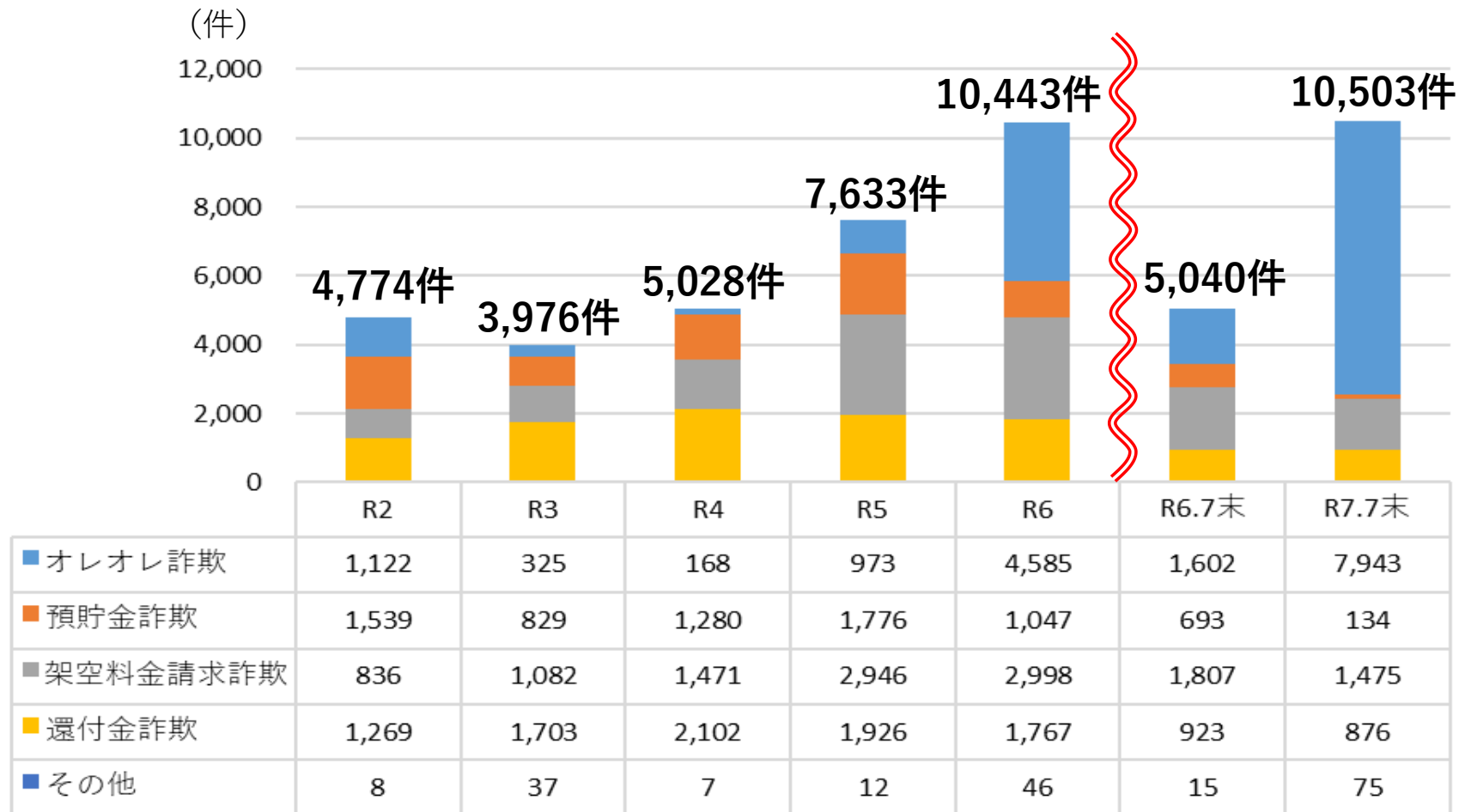
【犯人からのアプローチ】



【犯行利用電話番号種別状況】



相談件数の推移



S N S 型投資・ロマンス詐欺とは

【定義】

S N S 等を通じて対面することなく、交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により金銭等をだまし取るもので、以下の分類によるもの。

○ S N S 型投資詐欺

投資すれば利益が得られるものと誤信させ、投資アプリ等に誘導するなどし、虚偽の利益を表示する方法などにより心理的安心感を与え、架空の投資を継続させながら、投資金名目やその利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取るもの（S N S 型ロマンス詐欺の投資名目に該当するものを除く。）。

○ S N S 型ロマンス詐欺

・ 投資名目

恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し、投資金名目やその利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取るもの。

・ その他のロマンス等名目

恋愛感情や親近感を抱かせながら架空の事実を口実とし、交際の継続等を前提とした各種名目で金銭等をだまし取るもの（S N S 型ロマンス詐欺の投資名目に該当するものを除く。）。

全国との比較（認知件数・被害額）

【認知件数】

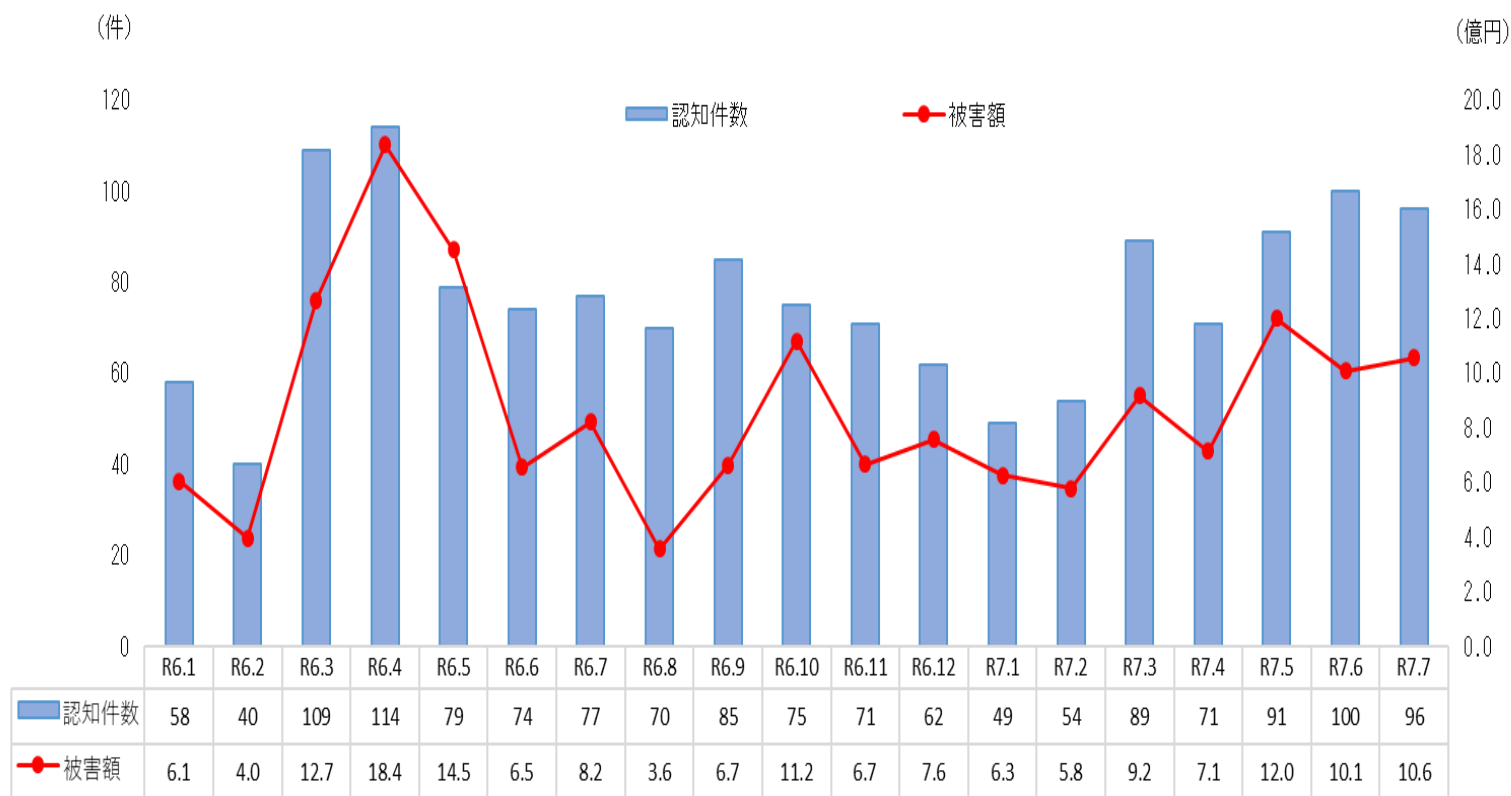
	R5	R6	R6. 6末	R7. 6末	増減	増減率
兵庫県	385	914	474	455	-19	-4.0%
全国	3,846	10,237	5,110	5,345	235	4.6%
割合	10.0%	8.9%	9.3%	8.5%		

【被害額】

（単位：億円）

	R5	R6	R6. 6末	R7. 6末	増減	増減率
兵庫県	45.0	105.9	62.1	50.5	-11.7	-18.8%
全国	455.2	1,271.9	661.7	590.8	-70.9	-10.7%
割合	9.9%	8.3%	9.4%	8.5%		

認知件数・被害額の月別推移



令和7年7月末現在

○ 認知件数

550件

(前年同期比 - 1件)

○ 被害額

約61.0億円

(前年同期比 - 9.3億円)

特殊詐欺等の対策について

兵庫県警察本部
生活安全部



増加する詐欺手口への対策

○ 還付金詐欺対策

固定電話対策の強化

▼ 犯人からの電話にでないための取組 ▼
(固定電話スリーガード作戦)

- ・ 外付録音機無償配布事業の普及促進
兵庫県特殊詐欺等対策課と連携し、独居高齢者や名簿登載者などの被害に遭うリスクが高い世帯への配付。
- ・ 国際電話番号の発着信休止手続きの推奨
民間団体等と連携した国際電話利用休止サービスの普及促進
- ・ N T T 西日本の無償化サービスの利用促進
ナンバー・ディスプレイとナンバー・リクエストの普及促進

▼ 振り込め詐欺見張隊 ▼
ECO・ECO



固定電話スリーガード作戦 2025

特殊詐欺の被害に遭わないためには、自宅の**固定電話線**に防犯対策を行い、犯人の電話に出ないことが大切です。
3つの対策で大切な財産を守りましょう！

1	国際電話の利用休止サービス 国際電話番号の発着信を止める（無償） 【対象】国際電話を必要としない方 誰でも（年齢制限なし） 申込先 国際電話不取付センター 0120-210-364
2	NTT西日本の無償化サービス ナンバー・ディスプレイとナンバー・リクエストが無償 【対象】NTT西日本の契約者 年齢が70歳以上 申込先 NTT西日本特殊詐欺対策ダイヤル 0120-931-965
3	事前警告・自動録音機能の活用 ●防犯機能の付いた自動録音電話機に買い換え ●外付けタイプなら、現在使っている 申込先 家電量販店 オンラインショップ

兵庫県警察

増加する詐欺手口への対策

○ オレオレ（警察官を騙る）詐欺対策

集中広報月間の実施

▼ 民間団体等と更なる連携強化 ▼

- ・ 取組期間
令和7年9月1日（月）から9月30日（火）までの間
- ・ 取組内容
 - ◎ 店舗内のデジタルサイネージ等を活用した二セ警察官被害防止啓発動画の放映
 - ◎ 各団体管理のSNS(X、Instagram、Facebook等)での広報啓発動画の投稿
 - ◎ 各団体管理のメールネットワーク、アプリ、連絡網等での広報啓発動画の配信など
- ・ 協力企業等
公共交通機関、携帯電話事業者、金融機関、ひょうご地域安全まちづくり推進協議会など

▼ 実際の二セ警察官の映像 ▼



※画像の一部を加工、警視庁提供。

警察官をかたる詐欺啓発動画

～ 1分50秒バージョン～

※犯人の声あり



国際電話番号への対策

○ 関係団体、自治体等への働きかけ

- ◎ 国際電話の利用休止が、特殊詐欺等の被害防止に有効であることを広く社会に呼び掛け、社会全体の機運を醸成する働きを、「みんなでとめよう！！国際電話詐欺 #みんとめ」と称して全国警察を挙げて実施
- ◎ 県警察においても、携帯電話事業者等と連携した国際電話利用休止サービスの普及促進活動を実施



○ 携帯電話事業者との連携強化

- ◎ スマホ教室等において、国際電話番号からの着信に対する注意喚起を実施
- ◎ 携帯事業者が自社で展開する詐欺対策アプリの普及促進

▼ソフトバンクのスマホ教室▼



その他の取組事項

金融機関との連携強化

- ◎ 令和7年7月7日、県内に本店がある35金融機関と「特殊詐欺等の検挙及び被害防止にかかる協定」を締結
- ◎ 特殊詐欺被害の未然防止及び被害拡大防止に向けた対応力の強化



啓発グッズ等の作成

特殊詐欺等の手口をまとめた小冊子「それ、特殊詐欺やSNS型の投資・ロマンス詐欺かも?!」を作成



- ◎ ひょうご防犯ネット+（プラス）による特殊詐欺タイムリーな情報発信

特殊詐欺の新たな手口や発生エリア等の情報をタイムリーに発信し、注意喚起を図る



3. 県の取組状況

特殊詐欺や近年急増するSNS型投資・ロマンス詐欺などの新たな詐欺への対策を推進

1 自動録音装置の普及

■独居高齢者などに外付け自動録音機を配付

※機器設置が困難な高齢者に対して設置をサポート

台数 5,000 台

対象 65歳以上の高齢者

➡ 配付件数 約 3,000 台 (8/29時点)



外付け自動録音機

2 体験型講習会の開催

■特殊詐欺を「自分事」とするための体験型講習会の実施

○固定電話による詐欺体験講習会 9月、10月開催予定

○LINEによる詐欺体験講習会 6～8月に3回実施済み

○ゲーム型闇バイト対策プログラム体験授業 7～8月に3回実施済み

○プロの劇団による「特殊詐欺防犯演劇」 1月開催予定



LINEによる詐欺体験講習会 (フレンテ西宮)



ゲーム型闇バイト対策体験授業 (豊岡南中)



特殊詐欺等対策課の新設

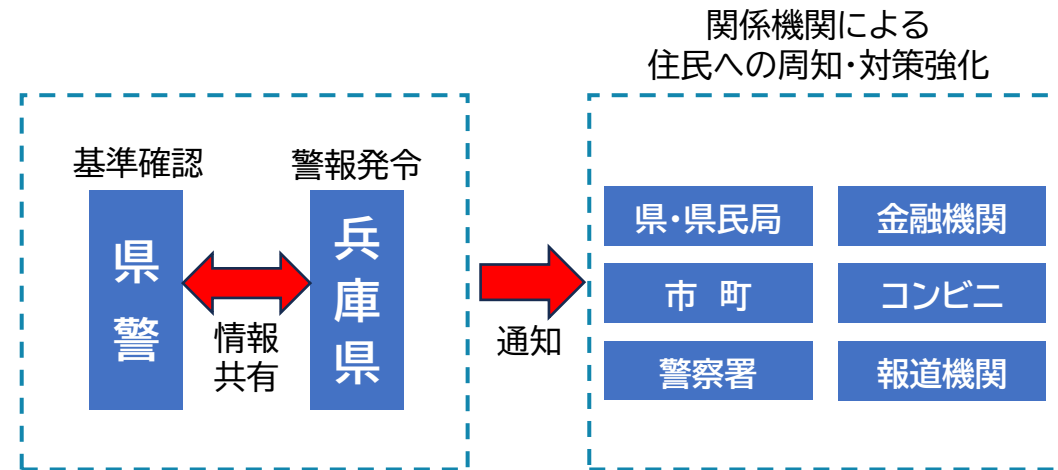
全国初

知事部局に特殊詐欺等の対策を担う課を新設

1 特殊詐欺多発警報の運用開始

特殊詐欺の被害が多発・急増している地域において、「**特殊詐欺多発警報**」を発令することにより住民の注意を喚起するとともに、当該地域の関係機関・団体が協力して水際対策等を強化するなど**特殊詐欺被害の拡大防止を図る**。

【運用開始】10月～



2 知事メッセージ動画の配信

< 配信先・時期 >

- 県公式HP、Instagram 随時
- 三宮センター街大型スクリーン 10月～
- 免許更新センター待合室サイネージ 9月～順次
- 「警察官を騙る詐欺防止集中広報月間」との連動 9月
(協力団体の様々な媒体で配信)



3 関係機関の連携強化

公民一丸となって被害を防ぐための方策を**実務者レベル**で検討するため、「兵庫県特殊詐欺等関係者連絡調整会議」を設置し、第1回を開催

【第1回】R7年8月20日（水）

【参加者】県、警察、民間（通信、金融、コンビニ、報道）

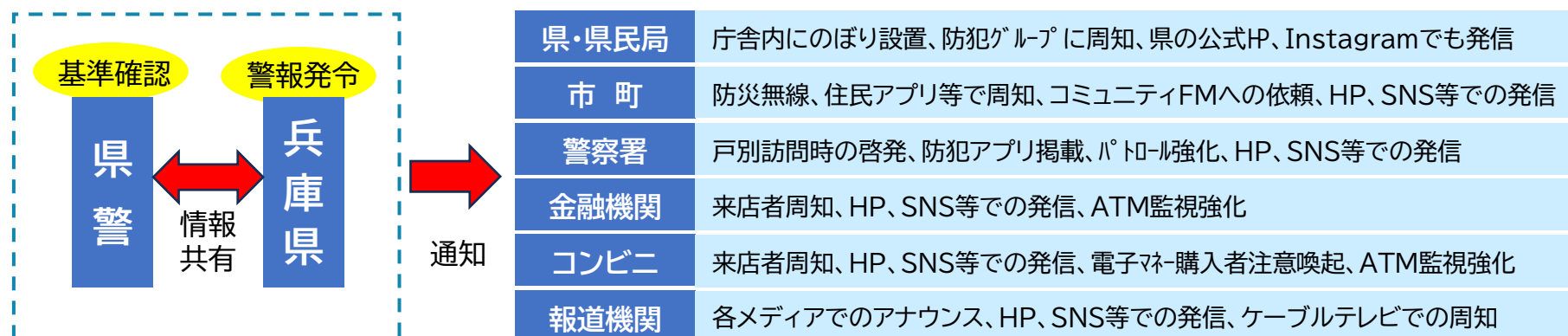
【内 容】①最新の被害状況、②各団体の取組、③「特殊詐欺多発警報」の運用への協力依頼

4. 特殊詐欺多発警報の運用開始

(1) 目的

特殊詐欺の被害が多発・急増している地域において、「特殊詐欺多発警報」を発令することにより住民の注意を喚起するとともに、当該地域の関係機関・団体が協力して水際対策等を強化するなど特殊詐欺被害の拡大防止を図る。

(2) 警報発令スキーム



【発令基準など】

- 県民局単位で発令
- ①特殊詐欺全体かつ手口別の認知件数
(単月)が過去2年間で最多の数値となったとき、または②発令権者(知事)が必要と認めたときに発令
- 毎月実績を確認し、基準に達した月の翌月初旬に発令
- 発令から原則10日間を集中啓発期間

(3) 運用開始時期

R7年10月1日